

★環境推進員★ 報告

4月8日(木)午後1時30分～市民体育館前で行われた狂犬病予防接種会場において環境推進員による犬の飼い主へのマナー啓発グッズの配布があり、2名の推進員さんにご協力いただきました。



\* 6月27日(日)に予定されていた春の「もったいない市」は、中止となりました。

新所沢東地域包括支援センターからお知らせ

悪質商法

巧妙な手回にご用心!

日時: 7月2日(金) 午前10時30分～11時45分
講師: 所沢市消費生活センター 消費生活相談員
対象: 新所沢東地区および近隣にお住まいのおおむね65歳以上の方
定員: 20名(申込み制先着順)
※6月14日(月)予約受付開始

会場: 新所沢東まちづくりセンター・講堂
【新型コロナウイルス感染症対策のお願い】
◆検温と健康チェックを行います。
◆マスク着用でご来場をお願いします。
◆アルコール消毒をお願いします。

【問合せ】新所沢東地域包括支援センター
☎2968-8899
住所: 松葉町1-1-1 マルハビル5階
地域包括支援センターは所沢市の委託により運営しています。

しんとこイーストネットからのお知らせ

【高齢者いたわり部会】 集まれ!とこちゃん仲間

Table with 2 columns: 日程 (Date) and 会場 (Venue). Dates include 6月11日, 7月9日, 6月25日, 7月16日. Venues include ラーク所沢 and 新所沢東まちづくりセンター.

とこちゃん体操は所沢市独自の健康体操です。1回約10分の体操で座ったままでも行えます。

【時間】午前9時30分～10時45分

【持ち物】運動しやすい服装・運動靴 (室内履き)・水分補給用の飲み物

【問合せ】しんとこイーストネット 高齢者いたわり部会

原 部会長: TEL 04-2942-3741 佐久目 副部会長: TEL 04-2993-3054

【子ども健全育成部会】

子育て情報&マップ～[春夏版]

子ども健全育成部会(本橋 暢子 部会長)が作成し、大変好評の「子育て情報&マップ」の春夏版が完成しました。

東公民館や保健センター、近隣児童館の8月までの事業予定や医院・公園などが分かる地図が掲載・紹介されています。ぜひ、ご活用ください。



これからの“しんとこ東”を創造する

第5回目は、地域の若い世代に着目し、令和2年度成人のつどい(3月開催)新所沢東地区の新成人代表を務められた藤井 佑羽さんからお話を伺います。

○新所沢東地区との関わり、地域について感じていること

私は大学3年生で、生まれてから現在までの20年間を新所沢東地区で過ごしてきました。また、今年の3月に延期とはなりましたが、沢山の方のご尽力のおかげで成人式を迎えることができました。コロナ禍で人との接触が難しい中、同級生と再会を果たせたことはとても感慨深いものがありました。新成人代表のあいさつや当日に流す恩師のメッセージ動画の準備を進めるにあたり、まちづくりセンターの職員の方からお話を伺ったり、自身で地域のことに考えたりする機会に恵まれ、そのような中で新所沢東地区が抱える課題について感じたことがあります。

それは、「若者の地域への帰属意識の低さ」です。ここでいう若者とは、特に私を含めた高校生から大学生を指しています。中学生までは、多くの方が地域の学校に通い、一日の大半をこの地区で過ごします。また、学校単位で取り組む行事等から地域の方々との結びつきや地域貢献を身近に感じる機会もあります。しかし高校生以上になると自分の住む地域の外で、新たなコミュニティを形成、所属し生活の中心がそちらへ移りがちです。

若者の帰属意識の低下は、地域自治の運営主体の固定化を招き、地域の連携やつながりの希薄化を促進してしまうので改善すべきと考えます。また、地域への帰属意識が低いまま社会人となれば、ますます地域に無関心となり、今後この地区を担う者は減少していく一方となります。ただ、コロナ禍で人と会うことすらままならない今、他者と関わり支え合うことの大切さを若者も再認識しており、地域への帰属意識を高めるチャンスが到来していると思います。中高生、大学生の時期にいかに地域への帰属意識を維持・向上させていくかが重要だと思います。

○新所沢東地区をよりよい地域にしていくために



成人のつどいリハーサルの様子

私自身、成人式の運営に関わるまでこの地区の課題について深く考えたことはありませんでした。また、運営に関わるきっかけもお声がけいただいたからでした。地域のことに何事も自分から取り組み始めることは勇気がいるので、活動の場を提供いただけたことはありがたかったです。

私を含めた若者が、この地域の一員であるという意識を持ち、地域課題を検討及び改善するための行動をとっていくことで、

持続可能な地域自治が実現するのではないかと思います。具体案として地域の若者で構成する「自治会のような組織」を作り、若者同士がつながり、地域について考え活動する場を持たせたいのではないかと考えます。ただし、難しい課題の検討や課題解決を最初に掲げるのではなく、まずは「楽しく」、「気軽」につどえる場づくりが大切だと思います。例えば、まちづくりセンターに定期的に集まって交流(おしゃべりだけでも)することから始めてもよいと思います。そこから若者同士のつながりが少しずつ地域に根付くのではないのでしょうか。また、中学生の時点から地域に目を向けられるよう、中学の部活動と地域の方と一緒に活動する(例:スポーツや音楽など)機会があると、楽しめつつ世代間交流もできて一石二鳥だと思います。

令和2年度 新所沢東地区新成人代表 藤井 佑羽